



日	曜日	3月の主な行事予定
1	水	
2	木	学年末考査1日目
3	金	学年末考査2日目 大掃除
4	土	
5	日	
6	月	生徒臨休
7	火	生徒臨休(高校入試 学力検査)
8	水	生徒臨休(高校入試 面接) ③国立大学一般選抜中期日程
9	木	学年末考査3日目
10	金	学年末考査4日目
11	土	
12	日	③国立大学一般選抜後期日程
13	月	スタディーサポート(午前)
14	火	スタディーサポート(午前)
15	水	50分×4 進路座談会①-4限 ②-3限
16	木	球技大会
17	金	球技大会
18	土	
19	日	
20	月	50分×4
21	火	春分の日
22	水	50分×4 教科書販売
23	木	50分×2 入学説明会設営
24	金	終業式、離任式
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

国公立大学 総合型・学校推薦型入試 計84名合格

国公立大学の総合型・学校推薦型入試を本校から132名が受験し、2月中旬までに84名が合格しました。(昨年は127名が受験し、66名が合格) 下記に示すのがその大学です。合格の割合は共通テストを課さないもの54.5%(昨年46.7%), 共通テストを課すもの66.7%(昨年53.6%)という結果です。
これに続いて2月25・26日、全国的にも最も多く的人数が受験する一般選抜入試 前期日程が終了し、続いて中期日程が3月8日、後期日程が3月12日からそれぞれ実施されます。
1・2年生の皆さんは、先輩の頑張る姿をしっかりと見ておいて下さい。

国立大学 76名

- 東北大 1
- 東京農工大 1
- 群馬大 1
- 静岡大 1
- 名古屋大 1
- 名古屋工大 1
- 岐阜大 1
- 京都工繊大 2
- 大阪教育大 1
- 神戸大 1
- 岡山大 3
- 広島大 1



- 徳島大 44
- 鳴門教育大 4
- 香川大 5
- 高知大 4
- 愛媛大 2
- 山口大 1
- 九州大 1

公立大学 8名

- 東京都立大 1
- 奈良県立大 1
- 和歌山県立大 1
- 山口東京理科大 1
- 高知工科大 4



徳島大学 一般選抜入試 前期日程 の倍率

下記は徳島大学一般選抜入試 前期日程 の志願状況です。2月上旬に出願締切となり、その後大学よりHP上で志願倍率等が発表されました。大学全体の倍率が2.7倍と昨年の3.5倍より減少していますが、ここ3年の倍率の推移を合わせてご覧下さい。なお、大学入試は高校入試とは大きく異なり、人数調整などは行われません。また県外在住で力のある高校生や既卒生も多く受験します。合格の秘訣は次の2点だと考えます。
① 早期に進路希望先を決定する ② 志望理由を明確にし、モチベーションを維持し続ける
これさえ出来ていれば、継続的に勉強を積み重ねることが出来、合格につながります。

学部	学科	募集人員	志願者	県内	県外	倍率	昨年倍率	2年前倍率
総合科学部		85	128	81	47	1.5	5.7	1.8
生物資源産業学部		48	142	56	86	3.0	4.0	2.1
医学部	医学科	62	195	32	163	3.1	2.7	3.3
	医科栄養学科	25	49	11	38	2.0	1.8	3.0
	保健学科※	73	203	72	131	2.8	3.8	2.6
歯学部	歯学科	24	183	21	162	7.6	2.8	4.8
	口腔保健学科	6	12	3	9	2.0	5.2	3.0
薬学部		50	267	25	242	5.3	5.2	4.8
理工学部(昼間コース※)		315	679	173	506	2.2	3.0	2.4
理工学部(夜間主コース※)		45	120	47	73	2.7	2.3	3.9
計		733	1978	521	1457	2.7		
昨年 計		724	2546	596	1950	3.5		
2年前 計		724	2021	512	1509	2.8		

※保健学科および理工学部の各専攻の倍率については、徳島大学HPで確認出来ます。

進研模試(1月)の結果が返却されました。

全国の約40万人の高校生が受験する模試です。確認して欲しいのは、個人成績票の1年7月からの各教科の偏差値推移のグラフです。右上がりになっている人は順調ですが右下がりになっている人はその原因をよく考え、対策を十分にとって次年度に備えましょう。高校入試等で臨休も多くなるのでそれを有効に利用し、学習面で今年度やり残していることをきちんと消化して下さい。4月から新学年での学習や生活をスムーズに始められるよう、この1ヶ月の生活を特に大切にしてください。(以上 廣田)

1年生	先日、小学1年生の息子の授業参観に参加しました。授業の最後に、「2年生になったら頑張りたいこと」の発表が一人ずつあり、それぞれが新学年へ期待していることがわかりました。みなさんの「2年生になったら頑張りたいこと」は何でしょう。高校に入学して以来、学習内容の難しさや、勉強と部活動との両立の大変さなどを日々感じていることと思います。もしかすると高校生は、次の学年に期待している一方で「頑張りたいこと」のハードルは、小学生のものと比べると、少し高く感じてしまうかもしれません。しかし、チャレンジする姿勢をもって、新学年の抱負を立ててほしいと思います。もちろん、この1年をふり返り、将来のビジョンを描きながら行うことが望ましいです。大事なことは何事においても「きっと大丈夫」と自分を信じて、抱負を叶えるための努力を「継続」することでしょう。どんな状況にあっても、自己を励まし、磨き続ける努力を続ければ、大抵のことは上手いきます。「こんなハードな毎日も、いつかは終わる。残り2年の短い高校生活、勉強も部活動も頑張っておこう!」というような気持ちで抱負を立て、2年生でも根気強く力を付けていきましょう。(小倉)
2年生	3月8日から第5回WBCが開催される。ほとんどプロ野球も見ないし、野球にそれほど詳しいわけではないが、連日スポーツニュースで報道されていると、少し関心が出てくるものだ。ダルビッシュ有選手、チームに慣れようと早々とキャンプ入りして若手選手とコミュニケーションを取ったり、教えたりする姿をテレビで目にする、昔はちょっとヤンチャだったのに何か大人になったなあと思う(どの立場から言ってるんだと言われるが、)。ダルビッシュ有の言葉に、『練習は嘘つかないって言葉があるけど、考えてやらないと普通に嘘つくよ』。ほんまにそう思う。私も「努力は必ず報われる」とは思わない。これだけやったのに、どうして?っていうことも経験がある。運もあるかもしれないが、何事も意識して考えてやらないと、成果は出ないだろう。さて、2年生、「今の自分を超えろ!」のテーマで始まったが、皆さんは、この1年間を振り返ってどうだっただろうか? ~戒驕戒躁~この言葉を3年の学年テーマにします。(千田)